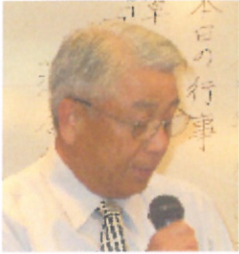


落合 益夫会員

「国際大会に参加して」



国際大会の主たる目的は、ロータリアンの手引き手続要覧によると、「国際レベルに於いて全ロータリアン、特に次期クラブ会長、R I 及びロータ

リークラブの次期役員を、鼓舞、激励しかつ情報を与え、これによって地区レベル、クラブレベルに於けるロータリーの発展を活発に推進しようとする意欲を起こさせようとするものである」となります。

開催地は世界各国ですが米国での開催が40%程で、近年の参加者数は1.5～4.5万人です。

過去に於ける当クラブの国際大会への参加は、延べ58名と大勢の方々が参加されています。

1989年5月 第80回

ソウル大会 22名 梨本年度

1992年6月 第83回

オーランド大会 2名 山上年度

1998年6月 第89回

インディアナポリス大会 2名 米山年度

2003年5月 第94回

ブリスベン大会 2名 梨木年度

2004年5月 第95回

大阪大会 24名 山本年度

2007年6月 第98回

ソルトレークシティ大会 6名 小林年度

中條年度は手抜きをせずに全ての行事を行う方針でしたので、地区での国際大会参加企画は1994年(細渕年度)の台北大会以来13年ぶりとなりました。少数の参加者でも地区の行事として責任を果たしたことは、皆さん

のご協力のお陰と感謝しています。

さて今年度の大会は6月17日から20日まで米国ユタ州ソルトレークシティに於いて開催されました。中条、三条南、燕、小千谷、三条北の各クラブ13名の参加となりました。

成田空港からポートランドを経由して到着したソルトレークシティは、広々と緑豊かな整然した街並、茶褐色の山並、紺碧の青空と調和のとれた風景に感動しました。

街のいたるところに年次大会をアピールする旗が掲げられ、大会参加者に配られる名札を胸に提げて、お互いに笑顔で会釈を交わして通り過ぎるといった、街全体が大会ムードにあふれていました。

大会会場前の広場では各国ロータリアンが名刺を交換し握手して、記念写真を撮って交流を楽しんでいました。

会場内の友愛の家に設置されているブースでは各国のロータリーの活動を紹介していました。開会式ではR I 会長の家族全員が紹介され、その後会長挨拶を聞いて会場を後にしました。

夕食の時偶然、越谷RCの方達と同席になり、ガバナー事務所立上げ直前との事で、大変な盛りりで、一年前の私達も同じ姿だと思いかべていました。帰国してからバナーを交換し交流を広めることとなりました。

今回の国際大会には私達は任期の終りでの参加となりましたが、ロータリーの親睦を深めることができた意味では、大変楽しい有意義な旅となりました。

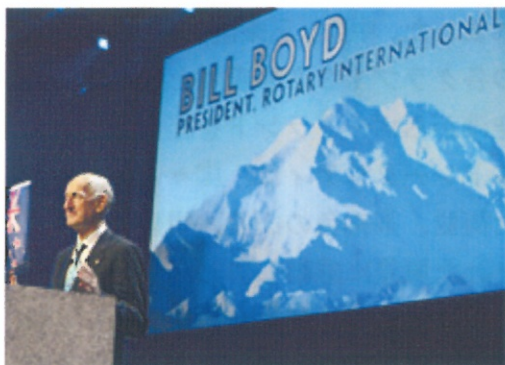
R I 会長挨拶の中の言葉をかりて「大会の味とは、行って良かったと思うこと。楽しむこと。さらに、自分自身を磨きロータリアンとして成長することができる。そういう成果を期待することです。」

参考までに今大会の登録者数が発表されました。(2007. 8.)

142の国と地域から15, 439人の登録で1位は米国8, 823人、

2位は日本1,048人、
3位はカナダ680人でした。
これより中条RCの山崎堅輔氏がカメラ撮

影され今村泉氏がDVD編集されたビデオを
映写します。



9月のお祝い

誕生日

会 員

樋口	金占	1
安田	貞夫	12
栄長	隆文	13
大竹	保男	27

ご家族

石丸	咲子	1
樋口	トシ	3
駒形	隆子	8
本間	君子	18
岡田	美代子	13
米山	定夫	24
五十嵐	規子	25

結婚記念日

刈岡	茂・文	11
神田	敬宏・トモ子	15

